



介護予防や生きがいづくりのきっかけに

9月17日～20日、市役所で、「一得！高齢者ねんりん生き活き週間」が開催されました。期間中は、鹿屋体育大学の中垣内真樹教授による運動サロン体験会や、自主活動グループ「上野ハッピー」による出張サロン、認知症について語り合うオレンジカフェ等が行われ、多くの幅広い年代の人が楽しく交流しながら介護や福祉への理解を深めました。



リナシティが子どもたちの楽しい遊び場に！

9月21日、リナシティかのやで、「リナシティまるごとキッズフェス2019」が開催されました。この日は、薩摩剣士隼人&ばらちゃんスペシャルショーや、ジャグリングパフォーマンスショー、謎解きクイズ、ミニ四駆レースなど、リナシティかのや全館を使った子ども向けの楽しいイベントが多数催され、多くの家族連れでにぎわいました。



国体に向けてリハール大会を開催

9月22日、串良平和アリーナで、「天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会九州ブロックラウンド(女子)」が開催されました。来年の国体開催を見据え、会場では地元食材を使った料理の振る舞いや、地元小・中学生による応援が行われ、国体本番に向けた気運が高まりました。試合では、鹿屋体育大学が3月に開催される本大会出場権を獲得しました。



地域の交通安全を願い元氣よく宣言

9月20日、鹿屋警察署で、「秋の全国交通安全運動出発式」が行われました。式には、企業や関係団体などから約100人が参加。東原保育園の園児たちが元氣いっぱいダンスを披露し、2人のかわいい警察官が「交通ルールを守ります。お父さん、お母さんにも事故に気をつけてと伝えます」と宣言して、来場者全員で交通安全を誓いました。



高須小運動会で最後の舞

9月29日、来年3月に閉校することが決まっている高須小学校で、最後となる運動会が行われました。地域に伝わる伝統芸能で、毎年運動会で児童が披露している「刀舞」には、今年は全校児童13人に加え、地域の住民も参加。例年以上に迫力のある舞が披露されたほか、大人も参加する競技が行われるなど、地域みんなで最後の運動会を盛り上げました。



今年も道着姿で全国大会優勝を報告

9月20日、ワールド極真会館鹿屋島県支部の選手4人が市役所を訪れました。これは、8月に行われた極真空手の全国大会「極真カラテグランプリ2019」の型・組手の競技で優勝などの成績を収めたことに伴い行われたもの。選手たちは昨年も全国大会に出場している実力者であり、4人の今後ますますの活躍が期待されます。



ドライブサロン事業で優秀賞を受賞

9月24日、「九州・沖縄地域包括ケア大賞優秀賞」を受賞した鹿屋市社会福祉協議会とドライブサロン事業の協力法人である社会福祉法人の皆さんが市役所を訪問し、受賞の喜びを報告しました。この事業は、協力法人の送迎バスを活用し、高齢者等の買い物支援や生きがいづくりにつなげるもので、今後もさらなる広がりが期待されます。



楽しく学んで交通事故を防ごう

9月23日、鹿屋寿自動車学校で、「パラサイクリング&親子で学ぶ交通安全教室」が開催されました。これは「秋の全国交通安全運動」の時期に合わせたイベント。来場者は横断歩道の渡り方を学んだり、交通安全に関するクイズや2人乗りで公道を走行できるタンDEM自転車を体験したりするなど、様々な企画を楽しみながら交通ルールを学びました。



地域で育もう子どもたちの笑顔

9月21日、新川公民館で十五夜が行われ、子どもたち65人が輪投げやお手玉投げなどを楽しみました。新川町では、高齢者クラブ「さくら会」と子ども会による楽しい交流が行われています。



地元での就職を目指して

9月20日、市内ホテルで、「鹿屋・大隅障害者就職面接会」が開催されました。この日は地元就職を目指す60人が面接に臨み、面接官の質問に答えながら自己PRを行う姿が見られました。



共に祝う「敬老の日」

9月16日、市内各地で敬老会が開催されました。寿5丁目公民館では寿5・6丁目の高齢者が集まり、最年長87歳のマジシャンによる楽しいマジックなど、様々な祝賀イベントが催されました。



五穀豊穡を願い熱戦を繰り広げる

9月23日、野里町の小鳥神社で、「野里消防大相撲大会」が開催されました。今年で67回目を迎えたこの大会は、防火防災や五穀豊穡、子どもの健全育成を願い、野里消防後援会が開催しているもの。土俵に上がった子どもから大人までの力士たちは、大勢の観客の声援に応え、気合いの入った迫力ある取り組みで、会場を大いに沸かせました。



水神祭に集う地域伝統の舞

9月26日、和田井堰公園で「水神祭」が行われました。これは、約250年前の農業用水路(和田新田川)完成を祈念し踊りを奉納したのが始まりとされる伝統行事。雄大な高隈山を背に「川東町の八月口説き踊り」と「光同寺の鉦踊り」、「王子町の鉦踊り」が各保存会によって奉納されると、訪れた人は独特な踊りやカンカンと響く鉦の音などを楽しみました。